

## ニューノーマル時代の学びに向けた学びのデジタルトランスフォーメーション

### <趣旨>

2020年からの新型コロナウイルス感染症の世界的な流行により、世界中で急速にオンラインによる学びの需要が高まっています。日本国内でも、比較的整備が整っていた大学ではオンライン授業の実施、初中高等学校でも新型コロナウイルス感染症の流行以前から推進されていた GIGA スクール構想による ICT 環境の整備と利用が進められています。そして、今後はワクチンの摂取率の上昇、医療体制の整備によって、コロナ禍が過ぎた後のポストコロナ社会のニューノーマルとして、プリコロナ社会とは違った ICT を活用した学びが展開されていくことが期待されます。そして、教育に限らず、様々な分野で「デジタルトランスフォーメーション(DX)」として、ICT 技術を活用して人々の生活をより良いものに変革することが注目されています。DX は単に ICT 化によって、これまでの活動を効率化するような量的変化を求めるのではなく、活動を変革することによって質的变化を求めるものと言えます。学びについても、もちろん、これまでしてきた活動を ICT 化することで社会の変化に対応することも重要ですが、それだけではなく、そもそも学びとは何なのかを再認識した上で、ICT 技術を使うことで可能になる新しい学びの活動とその支援を示し、具体化していくことも必要となります。

本シンポジウムでは、GIGA スクール構想や教育データ利活用の政策に関する政策を踏まえながら、ポストコロナ社会における学びの形とその実現のための課題を登壇者および聴講者の皆さまと議論しながら模索することで、皆さまが貢献できることや研究課題のヒントになることを見つけることができれば幸いです。

## 登壇者略歴等

■ **登壇者：白水 始**（国立教育政策研究所・初等中等教育研究部総括研究官）

**登壇者略歴等**：2000年から中京大学、2012年から国立教育政策研究所に勤務し、2016年度より東京大学に異動。協調学習に基づく授業づくりを全国の先生方と共に行うCoREFの機構長／ユニット・リーダーを務める。2020年度より国立教育政策研究所。現在、東京大学生産技術研究所リサーチフェロー／一般社団法人教育環境デザイン研究所理事兼任。これからの教育のための授業法、評価、ICT活用、教師支援を一体的に進める。近著に『対話力』東洋館出版など。

■ **登壇者：緒方 広明**（京都大学学術情報メディアセンター・教授）

**登壇者略歴等**：1992年徳島大学工学部知能情報工学科卒業。博士（工学）。2013年10月より九州大学基幹教育院教授、同ラーニングアナリティクスセンター長・主幹教授を経て2017年4月より現職。専門は教育情報学。近年は、教育データ科学、学習分析とエビデンスに基づく教育のための情報基盤システムなどの研究に従事。500件以上の査読付論文誌や国際会議で論文発表。基調講演や論文賞を多数受賞。論文誌 IEEE Transaction on Learning Technologies などの副編集委員長、国際学会 SOLAR (Society of Learning Analytics and Research) 等の学会役員を歴任。

■ **登壇者：鷹岡 亮**（山口大学教育学部・教授）

**登壇者略歴等**：1992年東京学芸大学教育学部卒業。1997年電気通信大学大学院情報システム学研究科博士後期課程単位修得満期退学。博士（工学）。1997年電気通信大学大学院情報システム学研究科助手。1999年山口大学教育学部講師、助教授、准教授を経て、2014年より現職。現在、山口大学教育学部長・教育学研究科長。情報教育・教育の情報化、学習モデル・学習支援技術に関する研究・教育実践に従事。

■ **登壇者：平嶋 宗**（広島大学先進理工系科学研究科・教授）

**登壇者略歴等**：1986年大阪大学工学部卒業、1991年同大大学院基礎工学研究科博士後期課程修了（工学博士）。同年同大産業科学研究所助手。同講師、九州工業大学情報工学部助教授を経て、2004年より広島大学大学院工学研究科教授。知識モデルを学習者、教授者、システムの三者で共有するオープン情報構造アプローチに基づく学習支援システムの設計・開発・実践を行っている。2017年度人工知能学会現場イノベーション賞金賞、2016年度日本 eLearning 大賞特別部門賞、ICCE2015 Best Technical Design Paper Award、AIED2009 Honorable Mention Award、2009年度 APSCE Distinguished Researcher Award、2009・2008年度教育システム情報学会論文賞等受賞

■ **司会：村上 正行**（大阪大学全学教育推進機構教育学習支援部・教授）